

令和 6 年度 of 事業報告書
令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

認定特定非営利活動法人離島経済新聞社

1 事業の成果

設立 10 期目にあたる本年度は、定款に定める三つの柱——「普及啓発事業」「交流促進事業」「魅力化推進事業」——に基づき、有人離島の価値と可能性を社会にひらく多様な事業を展開した。定款に定める「災害復興事業」については、本格的な事業化に向けた調査に留め、令和 7 年度以降の事業展開に向けた土台づくりを進めた。

【普及啓発事業】

約 400 島・170 市町村におよぶ日本の有人離島が有する固有の価値、可能性、課題を、メディアを通じて広く社会に発信。記事や SNS をはじめとする情報発信により、累計約 50 万人の読者に離島の現状と魅力を届けた。

さらに 4 月には、離島経済新聞社として初の書籍『世界がかわるシマ思考—離島に学ぶ、生きるすべ』を刊行。書籍販売や関連イベントを通じて、離島地域にとどまらず、日本各地の地域コミュニティで生きる人々に「心豊かに生きるすべ」を提示し、共感の輪を広げた。

【交流促進事業】

2024 年 11 月には、離島と都市、行政、企業、大学などの多様な関係者が集う過去最大規模のカンファレンス「未来のシマ共創会議」を開催。リアルとオンラインあわせて約 300 名が参加し、産官学民の具体的な連携やプロジェクト創出に寄与した。

また、令和 5 年度から開始した「島と親子をつなぐシマ育コミュニティ」関連事業の一環として、鹿児島県甕島および三重県鳥羽市答志島にてモニターツアーを実施。親子世代と島を結ぶ新たな関係づくりに貢献した。

また、令和 7 年 3 月には島根県海士町が開催する「離島医療会議」の運営をサポート。離島医療の振興および周知に貢献した。

【魅力化推進事業】

東京都利島村との連携により、地域活性化企業人制度を活用した教育分野の魅力化支援や人材確保の取組を推進。島の将来を担う次世代の育成と外部人材の定着を両立させる地域づくりに寄与した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
普及啓発事業	【メディア事業】 「島の可能性」の普及啓発するフリーペーパー『季刊 ritokei』 『ritokey.com』『シマ育コミュニティ』書籍『世界がかわるシマ思考-離島に学ぶ、生きるすべ』等の発行／SNS やメルマガを通じた広報／「島の可能性」の普及啓発につながる企業や団体の取り組みを広告	(A) 通年 (B) 全国およびオンライン (C) 5 人	(D) 離島地域の住民および全国の関係人口 (E) 累計約 50 万人	14,065

普及啓発事業	【グッズ事業】 「島の可能性」の普及啓発につながるT シャツやポスターなどのチャリティグッズの製造および販売	(A) 通年 (B) 全国 (C) 3 人	(D) 離島地域の住民および興味関心層 (E) 約 500 人	1, 147
普及啓発事業	【講演事業】 多様な地域や団体が主催するイベントでの講演にて「島の可能性」の普及啓発	(A) 通年 (B) 全国 (C) 1 人	(D) 離島地域の住民および興味関心層 (E) 約 800 人	234
交流促進事業	【イベント事業】 離島地域の住民や行政、離島振興に興味関心を持つ個人や企業のマッチングイベントの企画運営	(A) 令和 6 年 11 月 14 日 および前後 6 ヶ月間 (B) 全国 (C) 5 人	(D) 離島地域の住民および関係人口 (E) 約 300 人	10, 339
交流促進事業	【シマ育事業】 人口減少に課題を持つ離島と親子をつなぐ「シマ育コミュニティ」でのモニターツアー実施や「子ども食堂と連携したイベント運営	(A) 令和 6 年 11 月、12 月 (B) 鳥羽市、薩摩川内市およびオンライン (C) 2 人	(D) 離島地域の住民および全国の保護者層 (E) 約 80 人	380
交流促進事業	【交流支援事業】 東京島嶼の住民に向けた補助金活用案内イベントおよび産業振興の PR 企画実施／奄美群島観光物産協会が主催する奄美群島イベントのプロデュースおよび PR 動画制作、イベントの運営サポート業務	(A) 令和 6 年 11 月／令和 7 年 8～2 月／令和 7 年 3 月 (B) オンライン、奄美群島、大阪市 (C) 3 人	(D) 離島地域の住民および関係人口 (E) 約 5, 300 人	1, 227
魅力化推進事業	【地域支援事業】 離島を抱える地方自治体の事業推進サポートとして利島村の教育魅力化の推進および人材確保を支援／海士町が主催する離島医療会議のイベント運営および広報支援	(A) 通年、令和 7 年 3 月 (B) 東京利島村、オンライン、海士町 (C) 3 人	(D) 利島村住民、医療従事者および離島住民住民 (E) 約 900 人	1, 908
魅力化推進事業	【人材育成事業 1】 島の経営者層を対象とした人材育成事業として、フィロソフィ経営実践塾横浜に「離島オンライン会員」を設置。集客および人材育成のフォローを担当	(A) 令和 6 年 11 月～令和 7 年 3 月 (B) オンライン (C) 1 人	(D) 離島地域の経営者および経営を学びたい人材 (E) 19 人	3, 236
魅力化推進事業	【人材育成事業 2】 島の子どもたちを対象にした新聞づくりプログラムの実施および交流機会の創出	(A) 6 月～3 月 (B) 北海道利尻町 (C) 2 人	(D) 利尻町内の小学生 (E) 15 人	568

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額（単位：千円）

(備考)

- 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 (2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。